

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【石川県】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	宇出津小学校 4年1組 20人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (道徳) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	あこがれ、夢の実現のためには、あきらめず、今、自分にできることをしようとする気持ちを持つことができる。
5 取組内容	道徳 資料「あこがれのアナウンサー」 主人公の真理の心情を考えたり、憧れ、夢に向かって頑張ることの大切さを考えたりした。 終末では、羽生結弦がスケートのプログラムに入れているイナバウアーについて話をした。羽生選手はイナバウアーを演技の中に入れ、憧れの人である荒川静香のようになりたいという思いで取り組んできたこと、そして、その夢を実現するために頑張ってきたことを話して聞かせた。
6 主な成果	素晴らしい成績を残しながらも、さらなる夢を持ち、進化し続ける羽生結弦選手から、才能だけでは夢をかなえることはできず、努力することの大切さを学ぶことができた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	 児童がよく知っている選手を選んだ。 荒川静香、羽生結弦選手のイナバウアーの映像を大型テレビで映し、視覚的にとらえさせた。
8 主な課題等	羽生さんのコメントを資料として読んだが、インタビューなどの実際の声の聞かせることで、より心に響かせることができたのではないかと思う。

9来年度以降 の実施予定	いろいろな競技を見せたり、その人の心の葛藤、自分ならどうするかをみんなで話し合ったりして、深められるようにしていきたい。
-----------------	--